

本資料は、投資家が匿名組合契約の申込みにあたり、必要な営業者情報を営業者が独自にまとめたものであり金融商品取引法による法定開示情報ではありません。

“HASHI” は 地球を救う！

STYLE OF JAPAN

〔STYLE OF JAPAN とは何か〕

人と自然とが共存共栄する
サステイナブルな塗箸工芸

〔STYLE OF JAPAN ビジョン〕

“HASHI”で地球を救う！

〔実践するSDGs 目標〕



「つくる責任 つかう責任」

「気候変動に具体的な対策を」

「陸の豊かさも守ろう」



「間伐材」を 有効利用して 箸をつくる

- ・産地の一気通貫したものづくり
- ・森林CO2 吸収量の向上／脱炭素
- ・森林環境の破壊と海洋汚染抑止
- ・間伐材の活用促進で林業活性化
- ・海外からの木材資源依存の脱却

〔STYLE OF JAPAN のこれまで〕





代表的なプロダクト 【OEDO】

日本の（伝統）工芸×現代的な革新
GLOBAL×LOCAL = 新しい価値

〔SDGs実践にともない 設定した課題〕

- (1) 第三国に依存しない、一気通貫した箸づくりを
産地の中で行う仕組みづくり
- (2) 100年後の未来を想像し、新時代の箸づくりを
行うプラットフォームの整備

〔課題解決のための活動〕



(1) 地元福井の木材資源を有効活用
地元事業者と連携・協働して産地を活性化する



(2) 箸を通じた脱炭素社会の理想像
【CO2を減らす箸】 = “HASHI”として世界に

〔独自の取り組みと工夫〕



① 輸入木材をやめることで輸送エネルギーを削減



② 独自の箸で CO2削減に取り組み 気候変動に対応



③ 里山資源を取り入れた 新しいライフスタイル像

〔活動の成果〕

- ・ 世界最大級の国際見本市（ambiente）で1位
- ・ 産地内での年間取引金額が150%に増加
- ・ コロナ禍でも世界各地に新規顧客を獲得



ambiente 2019 (独フランクフルト) で 1位に



〔2030年に向けた目標と今後〕

2021年	新ブランド【hashi-coo】開始
2022年	
2023年	自社工房兼ギャラリーを設立
↳	
2025年	ブランド統合
↳	
2030年	カーボンポジティブ達成 (CO2削減／－383,600kg)





世界の”HASHI”へ



“HASHI”を通じたパートナーシップで脱炭素促進

地球規模の気候変動

CO2を減らす
仕組みづくりを確立

森林経営貢献

SDGs × 新循環

脱資源依存

輸入木材から、
国産間伐材へ転換

ローカル産業の組み合わせで、グローバルな課題解決

ひと・暮らし・産業の持続可能性に危機



産地レジリエンス





hashi-coo

〔SDGs 2030年 達成に向けた 合言葉〕



箸は ニューノーマルの新時代へ

〔 結びに 〕

美しい自然と人間の暮らしとをつなぎ、地球環境と
ものづくりの未来をバランスします。

日本文化の象徴である箸を、
MANGAのように世界に通用する”HASHI”へと地位を高め、
世界で受け入れられる道具として、その可能性を広げていきます。

(ご参考)財務情報

単位(千円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
売上高	60,904	54,064	59,903
経常利益	△7,656	3,057	5,127
総資産	56,426	57,458	56,478

注) 決算月は3月です。

上記財務情報については、公認会計士または監査法人の監査を受けておりません。